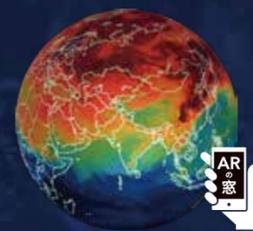


海水温の異変  
エルニーニョ



人類のCO<sub>2</sub>排出と  
海の健康



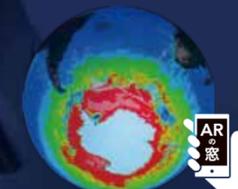
4分で経度1度分まわる  
(地球の自転・リアルタイム地球)



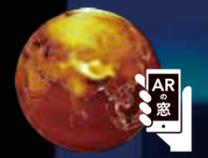
津波は地球全体に  
広がる



北極海の異変  
(海水減少)



南極海は豊穡の海  
(生態系・生物多様性)



地球温暖化の未来  
(希望のシミュレーション)

飛び出す地球  
をARアプリで見よう!



無料のスマートフォンアプリ『丸の内・触れる地球ミュージアム AR』をお使いいただくことにより、さまざまなコンテンツが飛び出てきます。※一部のスマートフォンではご利用いただけない場合がございます。ご了承ください。

## 「触れる地球」とは?



竹村真一 / Earth Literacy Program が開発した次世代のインタラクティブなデジタル地球儀。リアルタイムの気象情報や地震・津波、渡り鳥やクジラなどの地球移動、人口爆発や地球温暖化、PM2.5など、生きた地球の姿を映し出す。大型版(GKテックと共同開発)は2005年グッドデザイン賞・金賞、2013年には中堅普及版(JVCケンウッドと共同開発)がキッズデザイン賞 最優秀賞・内閣総理大臣賞を受賞。

### 「触れる地球」の主な展示実績

愛・地球博(2005)、Water展(21\_21 DESIGN SIGHT, 2007)、G8洞爺湖サミット(2008)、COP15(国連気候変動会議, 2009)、COP10(国連生物多様性会議, 2010)、スミソニアン・デザインミュージアム(NY, 2011)、WEFダボス会議(中国大連・天津, 2011/2012)、うさぎスマッシュ展(東京都現代美術館)、国連防災世界会議(2013, 2015, 2017)、コメ展(21\_21 DESIGN SIGHT, 2014)、札幌国際芸術祭(2014)、ミラノ万博・日本館(2015)、G7伊勢志摩サミット(2016)で展示。また、オランダ国立科学博物館など国内外で常設展示多数。

### 主宰: 竹村真一

京都造形芸術大学教授。NPO法人 Earth Literacy Program 代表。地球時代の新たな「人間学」を提起しつつ、ITを駆使した地球環境問題への独自の取り組みを進める。「触れる地球」や「100万人のキャンドルナイト」、「Water展」「コメ展」(21\_21 DESIGN SIGHT)などを企画・制作。2014年2月、東京・丸の内に「触れる地球ミュージアム」を開設。東日本大震災後、政府の「復興構想会議」専門委員に就任。また国連 UNISDR(国連国際防災戦略事務局)からの委嘱で、2012年以降「国連防災白書」のコンセプトデザインを担当。「食の万博」ミラノ万博では日本館の展示を企画・監修。J-WAVE ナビゲーターも務め、「グローバルセンサー」(2009~2011)に続き2015年10月から「アーストーク」をホスト。著書に「地球の目録」(PHP新書)、「宇宙樹」「22世紀のグランドデザイン」(慶応大学出版会)、「地球を聴く」(坂本龍一氏との対談;日経新聞社刊)、「新炭素革命」(PHP)など。「宇宙樹」は高校の国語の教科書にも採録されている。

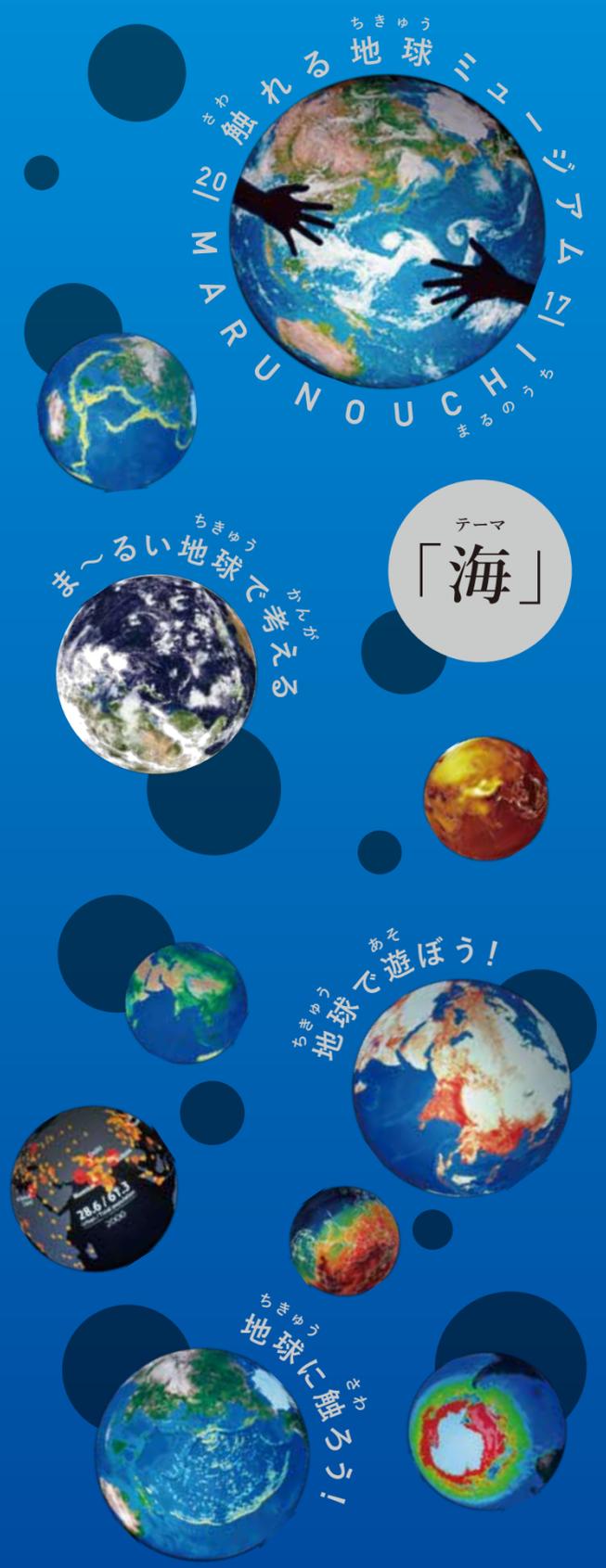


【お問い合わせ】丸の内・触れる地球ミュージアム  
行幸通り地下通路(東京駅前・東京都千代田区丸の内2-4-1先)  
※東京駅と皇居をつなぐ行幸通りの地下通路  
<http://earth-museum.jp/marunouchi/> E-mail:marunouchi@earth-museum.jp  
【アクセス】

[JR東京駅]丸の内地下中央より地下道にて直結 [丸ノ内線東京駅]地下道より直結 [千代田線二重橋駅]7番出口より行幸地下通路に直結 [三田線大手町駅]D1出口 [東西線大手町駅]B1出口 [半蔵門線大手町駅]A5出口 [有楽町線有楽町駅]A1出口 ※丸の内内通り経由 [三田線・千代田線・日比谷線/日比谷駅]A3出口 ※丸の内内通り経由



このパンフレットは、日本の竹100%を原料とした中越パルプ工業(株)の竹紙100ホワイテを使用しています。



テーマ  
「海」

地球で遊ぼう!

地球に触ろう!

2年目を迎える東京駅前の「触れる地球ミュージアム」。今年はいっきりに「海」に焦点を当てます。

宇宙とならぶ、もう一つの未開のフロンティア「海」。そう、私たちは新たな「海」の発見の世紀に生きています。

たとえば生き物のいない不毛の世界と思われた深海や海底も、驚くほど多様な生命に満ちた世界である事がわかってきました。海底火山のとんでもない高温と水圧のなかに暮らす生命は、常識を覆すような生存ノウハウの宝箱として注目されています。

また生き物にセンサーをつけて行動を記録する「バイオリギング」で、これまで未知であった生物の生き様、生命のつながりが見えてきました。

人工衛星による全球観測は、「地球の体温と体調」を診断するようにリアルタイムの海水温や降雨を計測し、気象や気候変動の予測も可能に。

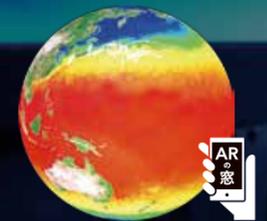
海洋汚染や魚の乱獲、海の温暖化や海面上昇など課題も多いが、一方では「海面上昇で沈むなら、浮かぶ都市を創ろう」といった、新しい発想で未来を開くアイデアや実践が始まっています。

20世紀の常識で、21世紀の子供たちの発想を縛らないようにしたい。

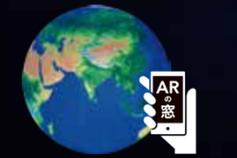
次代の“地球人”を育てるために、新しい視点で「海」と生命、そして海をもつ稀有の星・地球の魅力を再発見していただきたいと思います。



世界の大都市の  
ほとんどが海辺に  
(地球温暖化と海面上昇のリスク)



黒潮に乗るこの魚は?  
(カツオ・マグロ・クジラ等の生態)



なぜ石油は中東に?  
(大陸移動・1億年前の地中海)

第1期 2017年7月14日(金) - 8月6日(日)  
[会場] 行幸通り地下通路(東京駅前・丸の内) [入場料] 無料  
[開館時間] 11:00-19:00  
第2期 開催期間 2017年9月15日(金) - 10月8日(日)



# SCHEDULE イベントスケジュール

7

- 14(金) 子ども地球教室1
- 15(土) 子ども地球教室2
- 16(日) 子ども地球教室3
- 17(祝) 子ども地球教室4 / 海の地球未来塾1

- 18(火) 子ども地球教室5
- 19(水) 子ども地球教室1
- 20(木) 子ども地球教室2
- 21(金) 子ども地球教室3

- 22(土) 子ども地球教室4 / 海の地球未来塾2
- 23(日) 子ども地球教室5
- 24(月) 子ども地球教室1
- 25(火) 子ども地球教室2
- 26(水) 子ども地球教室3

- 27(木) 子ども地球教室4 / 海の地球未来塾3
- 28(金) 子ども地球教室5
- 29(土) 子ども地球教室1 / 海の地球未来塾4
- 30(日) 子ども地球教室2 / 海の地球未来塾5

- 31(月) 子ども地球教室3
- 1(火) 子ども地球教室4
- 2(水) 子ども地球教室5

- 3(木) 子ども地球教室1 / 海の地球未来塾6
- 4(金) 子ども地球教室2
- 5(土) 子ども地球教室3
- 6(日) 子ども地球教室4

第1期「海」

8

- [主催] 特定非営利活動法人 Earth Literacy Program (ELP) 代表・竹村真一
- [共催] 特定非営利活動法人 大丸有エアマネジメント協会 日本財団(「海と日本」プロジェクト)
- [特別協賛] 文部科学省、農林水産省、環境省、千代田区、東京都(第2期:申請中)
- [後援] 味の素(株)、(株)ウェザーニューズ、サントリー食品インターナショナル(株)、全国農業協同組合連合会(JA全農)、日本アジアグループ(株)
- [協賛] 三菱地所(株)、(一社)大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会、(一社)大丸有環境共生型まちづくり推進協会(エコツェリア協会)、沖縄美ら海水族館((一財)沖縄美ら島財団)、中越ハルブ工業(株)
- [協賛] ソニー企業(株)、渋谷正信氏((株)渋谷潜水工業、(一社)海洋エネルギー漁業共生センター)、国立研究開発法人 海洋研究開発機構、(株)内田デザイン研究所、アズラボ(株)、(株)JVCケンウッド
- [協賛] (株)STORY POOL Inc.

# EVENT & SEMINAR / WORKSHOP イベント/セミナー/ワークショップ

## 子ども地球教室

各回 14:00-14:45  
無料・要予約・定員40名

「触れる地球」を使って地球のふしぎ、地球の未来について考えます。子ども(小学校高学年以上)にでもわかりやすく解説します。  
講師:竹村真一、「触れる地球」ナビゲーター

1. 宇宙人もびっくり!海と大陸がある、この星の奇跡
2. 海の生きものに学ぶ~お手本は自然です!
3. 日本の海は宝の海?~水産資源・鉱物資源・新エネルギー
4. 海と地球温暖化
5. 海と人類の未来~新たな海とのつながりをデザインする

多彩なゲストとの対談で、地球と海の未来を語る。  
モデレーター:竹村真一(触れる地球ミュージアム主宰)

1. 7月17日(祝) 見えてきた!海の生きものの本当の姿 親子むけ  
15時開始 渡辺佑基氏(国立極地研究所:バイオロギングの第一人者)
2. 7月22日(土) 海と人間—新たな共生の道を探る 親子むけ  
15時開始 渋谷正信氏(NHKプロフェッショナルにも出演、注目のプロダイバー) 海の保全や海洋エネルギー開発にも取り組む
3. 7月27日(木) 海と地球温暖化、気候変動 親子むけ  
18時開始 山形俊男氏(東京大学名誉教授) ※エルニーニョ、海の温暖化の世界的権威
4. 7月29日(土) 海からはじまる未来の天気予報 親子むけ  
15時開始 森田清輝氏((株)ウェザーニューズ 取締役)
5. 7月30日(日) 海をどう理解し、どう守る? 親子むけ  
15時開始 佐藤圭一氏(沖縄美ら海水族館 副館長)
6. 8月3日(木) 21世紀、人類は「海」に暮らす? 親子むけ  
18時開始 竹内真幸氏(清水建設・海洋都市開発リーダー)

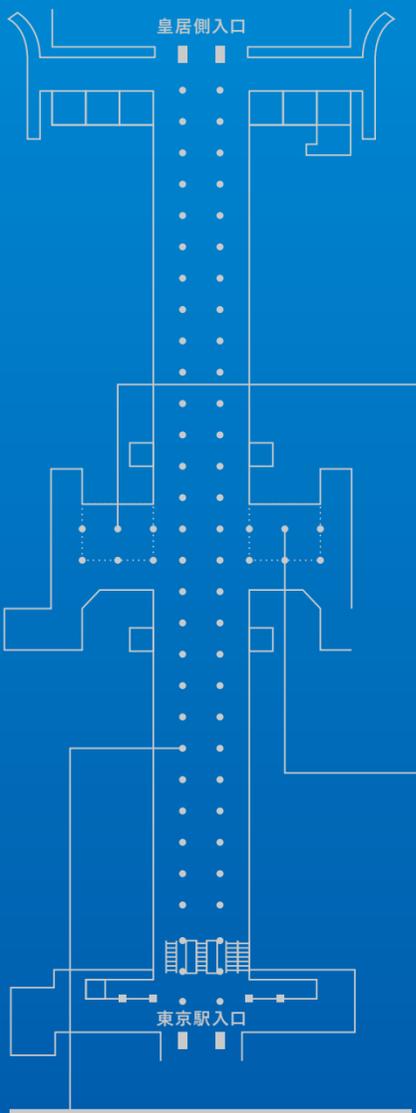
## 海の地球未来塾

無料・要予約・定員40名

イベントの詳細・参加申込は、公式サイトで受付中  
<http://earth-museum.jp/marunouchi/>

※イベント予定・内容・ゲストは、変更になる可能性があります。予めご了承ください。最新情報は公式サイトでご確認ください。

キーワード



**海のコリドール**  
テーマにそって、40本の円柱に、地球の姿、日本の技術力・企業力が切りひらく新たな地球の未来ビジョンをポスター展示。



# EXHIBITION 展示



**地球ラウンジ**  
国連でも使われている世界最先端のデジタル地球儀「触れる地球」を5台展示。ライブの地球儀と美しいプロジェクション・マッピングで生きた地球と海の面白さを体験して下さい。  
(表示コンテンツ:リアルタイムの台風発生・気象情報、人工衛星が観測した海水温の変動と台風の関係、地球温暖化や北極海水の減少、海流やクジラ・マグロなど海の生物の地球規模の移動、津波のひろがりなど)



**3Dで体感する「海」のなかの世界**  
飛びだす3D映像で体験する海中世界(協力:沖縄美ら海水族館・ソニービル)色とりどりの魚やジンベイザメが、君のすぐそばまで泳いでくる!

**知っているつもり?東京湾**  
身近な海・東京湾の隠れたすごさ、東京湾の豊かさを知る水中散歩など



**東京駅前・丸の内、海の記憶**  
徳川家康が埋め立てる400年前まで、ここは「海」だった!そんな海辺の街・丸の内の歴史をひもとき、都市の未来を海との関わりで展望する。

このイベントは海と日本PROJECTの一環で実施しています

